

## 日本一アグリテックフレンドリーなまちを首都圏で PR 「THURSDAY GATHERING (サースデイギャザリング)」 に登壇しました

豊橋市は、「未来の農をつくる」と題し、農業イノベーション創出を目指すプロジェクト「TOYOHASHI AGRI MEETUP (豊橋アグリミートアップ)」を実施し、日本一「農業系スタートアップがサービス開発しやすく、応援されるまち」となることを目指しています。

今年度も9月18日(水)より、農業課題の解決に資するサービス開発のため、アグリテックコンテストの提案募集を開始したところです。この取組みを首都圏でも PR するため、先日、CIC Tokyoにおいて、Venture Café Tokyo (ベンチャーカフェトーキョー) 主催の「Thursday Gathering (サースデイギャザリング)」に登壇しましたのでご報告いたします。

### ■概要

実施日時：令和6年9月19日(木) 18:00~19:00

登壇者(敬称略)：株式会社 TOWING 取締役 COO 木村俊介

トヨタネ株式会社 取締役 執行役員 三浦慎一

輝翠 TECH 株式会社 CEO タミル・ブルーム

百年柿園ベル・ファーム 鈴木義弘(※オンライン参加)

一般社団法人 AgVenture Lab 船木研介

豊橋市 地域イノベーション推進室 主査 桑原裕明、主任 室井崇広

内 容：過年度のアグリテックコンテストに入賞し、現在、豊橋市内で農業課題解決のための新製品・サービス開発を進めているスタートアップ2社と、両社の連携先である農家・農業関連企業に登壇いただき、豊橋で取り組む実証実験の紹介と今年度のアグリテックコンテストの PR を行いました。参加者からは、農地に足を運んで農業者の声を拾うことの重要性と、行政・JA・農業系事業会社などが連携して取り組んでいる実証フィールドとしての豊橋市の魅力が伝わったと嬉しい反応をいただきました。

### ■登壇の様子



左から船木氏、木村氏、三浦氏、タミル氏、室井

(サーズデイギャザリングの紹介 URL)

<https://venturecafetokyo.org/sessions/agritech-friendly-toyohashi-city/>



#### ■トヨタネ株式会社 三浦慎一 氏のコメント

我々のような農業に携わる企業が、今求めているものや、農業領域でのビジネスの可能性や魅力について首都圏でPRでき、非常に良い機会だったと実感しています。

また、連携先のスタートアップの皆さんと登壇させていただいたことで、改めて彼らの思いや熱意のようなものを感じることができました。アグリテックコンテストの募集も始まるので、我々と一緒に汗をかいてくれる、意欲ある方たちの応募に繋がれば嬉しく思います。

#### 《本市のスタートアップ支援の取組みについて》

- ・ 本市では、スタートアップの育成・誘致により新ビジネスの創出に資する様々な取組みを進めているところです。
- ・ 具体的には、本市の強みである、農業者、豊橋技術科学大学、地域企業が有する独自のノウハウや技術に注目し、それをスタートアップと掛け合わせることで、新たな価値を生み出すことを目指しています。
- ・ 取組みの一環で、首都圏に駐在する職員が、首都圏のスタートアップの誘致を積極的に行うとともに、地域のスタートアップとベンチャーキャピタルや投資家、企業などとの橋渡し役となり、スタートアップしやすい環境づくりを進めています。

#### 【参考】

◇Venture Café Tokyo (ベンチャーカフェトーキョー) について

Venture Café Tokyo は、“Connecting Innovators To Make Things Happen (イノベーター同士を結びつけて何かを起こす)” をミッションに、起業家や投資家など多様なイノベーターが集まり、社会に対してイノベーションを生み出すコミュニティです。2010年に米・ボストンで設立されたCICの姉妹組織「Venture Café」のアジア初拠点として、2018年3月に日本での活動を開始。

バブソン大学(米・ボストン)で教鞭を取る山川 恭弘准教授と、卒業生でもある小村隆祐代表理事のリーダーシップのもと、国内最大のイノベーション促進/交流プログラムを東京・つくば・名古屋・岐阜・立命館大学大阪いばらきキャンパス・福岡において展開しています。

◇Thursday Gathering (サーズデイギャザリング) について

Thursday Gathering (サーズデイギャザリング) は、毎週木曜日 16時から 21時の間でCIC Tokyoにおいて開催されるVenture Café Tokyoの主力プログラムで、ネットワーキングの機会とセミナー等のイベントとを組み合わせで行われます。最先端に行くイノベーター達による講演やイノベーションを加速させるワークショップ等を通じて参加者は学びを得ながら、そこで得た共体験を梃子にネットワークを拡げることが可能です。

**問合せ先** 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野 (電話 0532-51-3155)